

科目ナンバリング		U-LAS21 10003 SO48									
授業科目名 ＜英訳＞		ドイツ語I（6Hコース）D1501 Elementary German				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究所 准教授 西脇 麻衣子 国際高等教育院 講師 田代 ルイーサ			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語及びドイツ語	
旧群	C群	単位数	12単位	週コマ数	3コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2026・通年		曜時限	月4・水4・金3		配当学年	全回生	対象学生	全学向		
【授業の概要・目的】											
週3回、1年間、集中的にドイツ語を学ぶコースです。 ネイティブ・スピーカーの教員（月・金）と日本人教員（水）とが連携し、最初からできるだけドイツ語で授業を行います。それにより、実際のドイツ語に慣れ、実践的なドイツ語力を養うことを目指します。 教科書は、ドイツ語を学ぶ外国人向けにドイツで作られたものです。様々な実際のシチュエーションに合わせた表現を、文法事項を織り込みながら学ぶことができるように構成されています。基本的に教科書に沿って授業を進めていきますが、日本人教員の時間には、通常の初級（文法・演習）の授業で扱う文法事項も学びます。 このコースの受講生の多くが、2回生・3回生の時期にドイツ語圏の大学に留学しています。留学を考えている方はぜひ受講してみてください。											
【到達目標】											
ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）のA1～A2レベルの実践的なドイツ語力を身につけることが目標です。											
【授業計画と内容】											
ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）のA1～A2レベルの内容を1年間で学びます。このクラスでは、教科書はA1を終えた後、A2の10課まで進む予定です。教科書の日常的・実践的な場面設定を活用し、読み、聞き、話し、書くという総合的なドイツ語力を養うことができるように繰り返し練習していきます。 また、日本語で書かれた教科書も用い、京大の初級の授業で扱う文法事項もすべて学びますので、次年度は通常の中級クラスの受講も可能です。 なお、授業はフィードバック日を含み15回行います。											
【履修要件】											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
【成績評価の方法・観点】											
成績評価は平常点（授業への参加度、課題提出、小テストなど）に基づいて行います。詳細は初回の授業で各曜日の担当教員からお知らせします。											
【教科書】											
Wilfried Krenn / Herbert Puchta 『Motive Kompaktkurs DaF: Kursbuch A1 Lektion 1-8』（Max Hueber Verlag）ISBN:978-3190018802 Wilfried Krenn / Herbert Puchta 『Motive Kompaktkurs DaF: Kursbuch A2 Lektion 9-18』（Max Hueber Verlag）ISBN:978-3190018819 荻原耕平・山崎泰孝 『プロムナード やさしいドイツ語文法〔三訂版〕』（白水社）ISBN:9784560064399 Wilfried Krenn / Herbert Puchta 『Motive A1 Arbeitsbuch, Lektion 1-8 mit Audios online』（Max Hueber Verlag）ISBN:978-3-19-041880-0											
----- ドイツ語（6Hコース）D1501(2)へ続く↓↓↓ -----											

ドイツ語I (6 Hコース) D1501(2)

Wilfried Krenn / Herbert Puchta 『Motive A2 Arbeitsbuch, Lektion 9-18 mit Audios online』 (Max Hueber Verlag) ISBN:978-3-19-041881-7

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修 (予習・復習) 等]

まずは復習が大切です。教科書の音声データは出版社のホームページからダウンロードできますので、授業以外でも聴いてください。
予習が必要な場合は事前に指示します。

[その他 (オフィスアワー等)]

[主要授業科目 (学部・学科名)]